



令和6年10月17日

(独)家畜改良センター奥羽牧場

## マラウイ、パキスタン、サモアより研修生を受け入れ

～令和6年度JICA課題別研修「SDGsに配慮した包括的な畜産振興の取り組み」～

家畜改良センター奥羽牧場（場長：菊池　きくち　たくみ　工）では、独立行政法人国際協力機構（JICA）からの要請を受け、マラウイ、パキスタン、サモアから3名の研修生を受け入れます。

奥羽牧場は、受精卵移植等を活用した黒毛和種の効率的な改良増殖や肥育調査（現場後代検定）等に取り組んでおり、研修生は、当場で肉用牛の改良増殖と飼養管理、家畜衛生管理技術、飼料生産技術の現地研修を行う予定であり、今後自国の畜産業の発展に寄与することが期待されます。

### 記

研修期間：令和6年10月21日（月）～令和6年10月25日（金）

研修場所：独立行政法人家畜改良センター奥羽牧場

研修生：マラウイ、パキスタン、サモア計3名（3ヶ国）

研修内容：肉用牛飼養管理、繁殖管理、家畜衛生管理、飼料生産技術

取材を希望される方は、家畜防疫の関係上、留意事項等を説明する必要がありますので、事前に下記担当者へ連絡くださいますようお願ひいたします。

【問合せ先】

〒039-2567 青森県上北郡七戸町鶴児平1

独立行政法人家畜改良センター奥羽牧場 担当者：業務課　武井、遠藤

T E L : 0176-62-3281

F A X : 0176-62-3283

U R L : <https://www.nlbc.go.jp/ouu/>

「日本の食卓 改良と技術で守ります」～小さなタネから大きなウシまで～